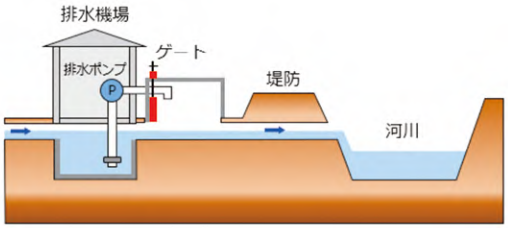
主要構造物

排水機場（毒蛇排水機場完成イメージ）

〈参考〉排水機場のしくみ

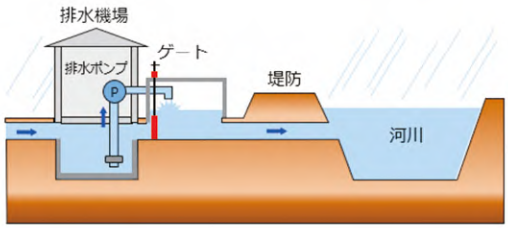
«平常時»

・排水路の水は河川に自然流下。

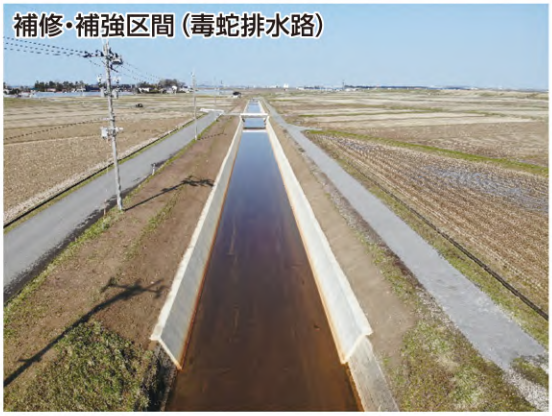


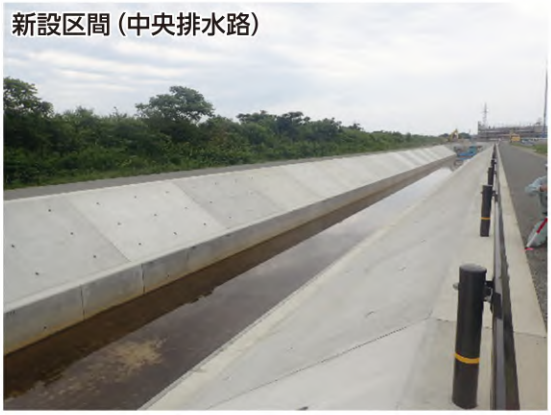
«洪水時»

・河川の水位が排水路の水位より高くなる場合は、逆流を防ぐためゲートを閉塞。
・ゲート閉塞後、地区内の湛水被害を防止するため排水ポンプで河川へ排水。



排水路



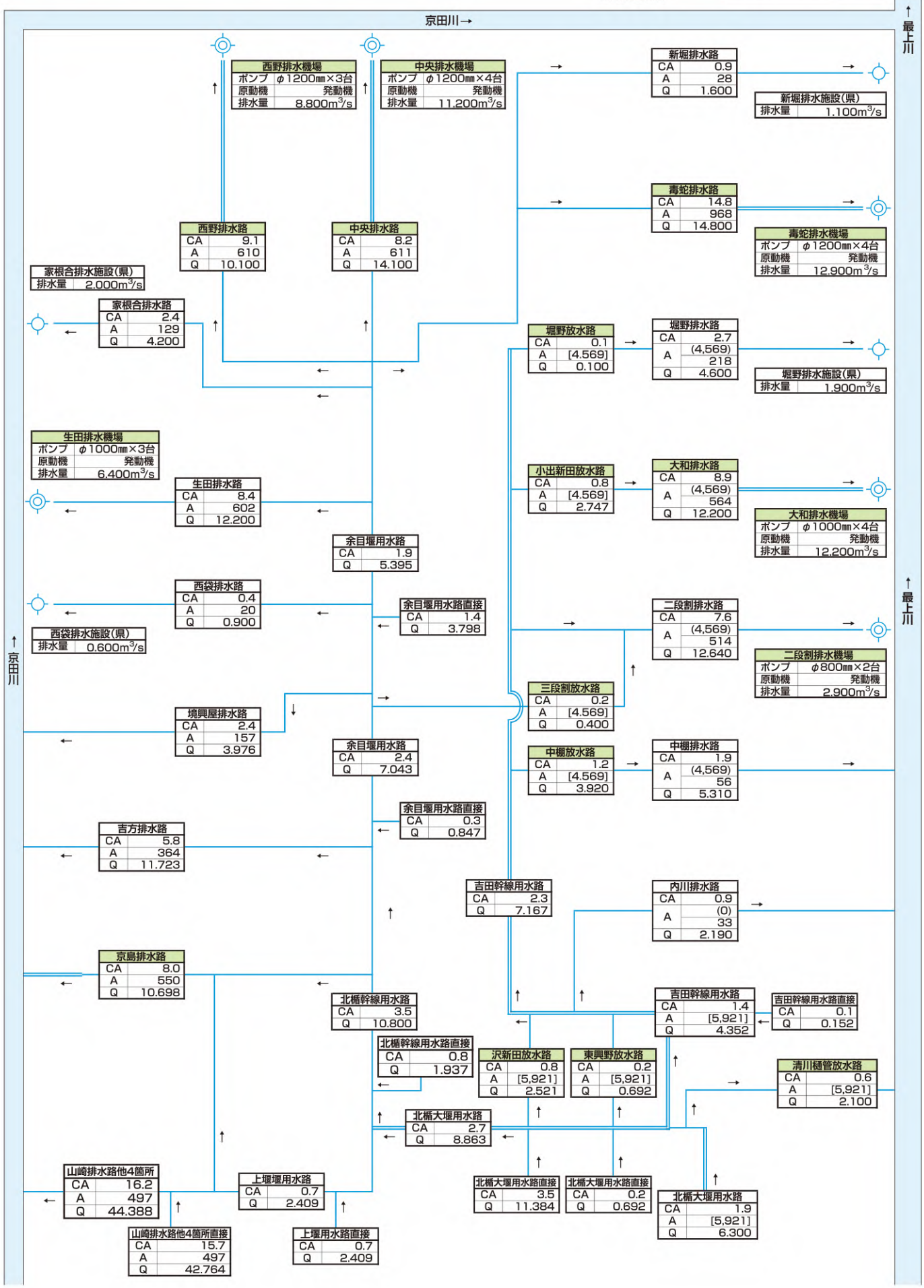


計画排水系統模式図

凡　例	
CA	流域面積(km²)
A	受益面積(ha)
Q	計画排水量(m³/s)

※[　]は間接受益
※(　)は重複面積

施設凡例			
⊙	国営排水機場	═	国営排水路
⊙	県営排水施設	═	県営排水路
		═	河　川
		←	流　向
		▭	本事業対象



関係市町の紹介

鶴岡市

鶴岡市は山形県の北西部、日本海沿岸南部に位置し、平成17年の6市町村合併に伴い、人口は県庁所在地の山形市に次ぐ119,599人（令和5年3月時点）、面積は1,311.5㎢と東北地方で最も広い都市となっています。

東に修験の山として知られる出羽三山、南に朝日連峰と二方を山々に囲まれ、北に国内有数の穀倉地帯である庄内平野が広がっています。

また、日本海に面する西側には庄内砂丘が広がり、山岳、平野、沿岸部と多様な自然環境のもと、「庄内米」や「だだちゃ豆」、「庄内砂丘メロン」等、全国的に知られる特産品が生産されており、ユネスコの食文化創造都市にも認定された食材と食文化の宝庫となっています。

だだちゃ豆

酒田市

酒田市は山形県の北西部、最上川河口部に位置し、平成17年の4市町合併に伴い、人口は県内で3番目に多い96,777人（令和5年3月時点）、面積9,323.15㎢の都市となっています。

北の秀望「鳥海山」と山形県唯一の離島「飛島」を借景に、豊かな緑を湛える広大な庄内平野が広がっています。

市の中央部には田園風景が広がり、冬は我が国有数の白鳥の飛来地として、白鳥の餌場となっています。また、約35kmに渡り砂防林（松）が広がる海岸沿いの庄内砂丘では「庄内砂丘メロン」や「イチゴ」、「花卉」が生産されており、冬場の「干しだいこん」も風物詩となっています。

春の鳥海山

庄内町

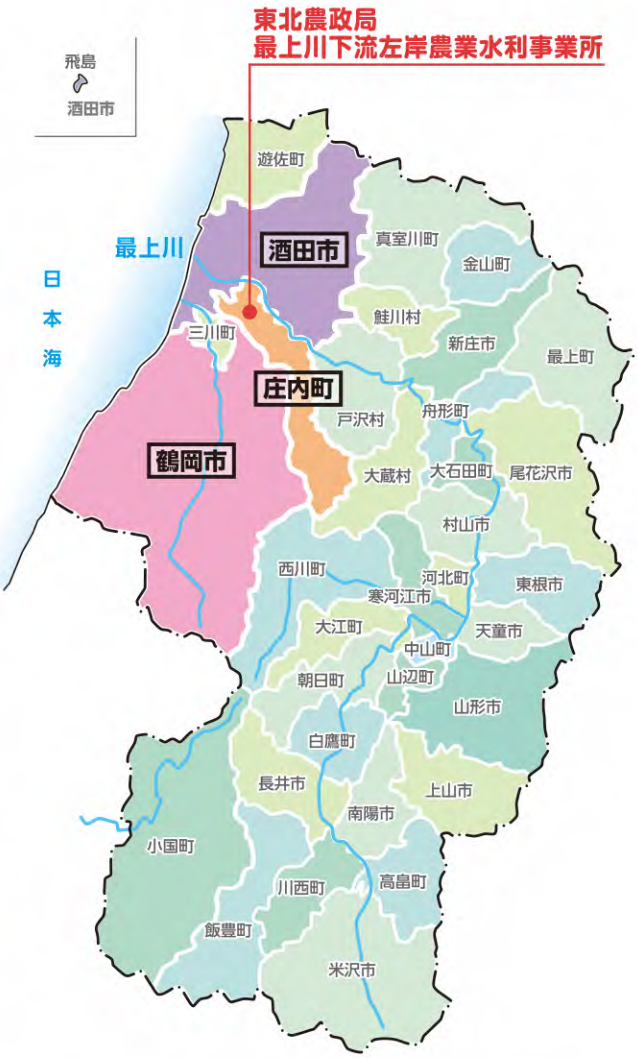
庄内町は山形県の北西部に、一級河川最上川と京田川に挟まれる形で位置し、平成17年の2町合併により誕生した人口19,763人（令和5年3月時点）、面積249.17㎢の町です。

出羽山地を貫く最上川を通り道とする「日本三大悪風」と呼ばれる局地風「清川ダシ」を活かした町づくりは、全国の先駆けとなり、田園や丘陵地に数多くの風車が並んでいます。

庄内平野中央部の農地では、食用米、酒米、青大豆の他、ストックやトルコギキョウといった花卉の生産地として高い評価を得ています。

また、「つや姫」や「コシヒカリ」、「あきたこまち」などのルーツとなった「亀ノ尾」の創選地としても知られています。

田園に並ぶ風車



農林水産省
東北農政局
最上川下流左岸農業水利事業所

〒999-7781 山形県東田川郡庄内町余目字上梵天塚15
（最上川土地改良区1階）
TEL 0234-28-8316　FAX 0234-28-8381